

第183回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成23年6月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,637	-1.19	0.09	4,068	-0.12	0.09
東部地区	14,429	0.75	-0.06	5,762	1.55	0.00
西部地区	10,610	-1.01	-0.05	4,002	-0.42	-0.12
駅南地区	6,316	0.22	0.38	2,710	1.27	0.59
半田地区	3,618	-0.13	-0.05	1,370	0.43	-0.29
横山地区	5,666	0.01	0.07	1,899	1.06	0.21
茨目・田尻地区	6,986	0.25	-0.10	2,371	1.15	-0.08
荒浜地区	5,121	0.80	0.21	2,046	2.14	0.29
その他地区	20,429	-1.57	-0.04	7,177	0.09	-0.05
西山町地区	6,208	-1.56	-0.03	2,133	0.28	0.04
高柳町地区	1,842	-4.60	-0.10	828	-2.58	0.00
柏崎市計	90,862	-0.61	0.01	34,366	0.54	0.04
刈羽村	4,872	-0.16	0.14	1,572	1.15	-0.06
小国地区（長岡市）	6,178	-2.38	-0.16	2,116	-0.93	0.18
出雲崎町	5,093	-0.97	-0.01	1,801	-0.38	-0.11
合計	107,005	-0.71	0.00	39,855	0.44	0.04

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続きすべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で564人、0.61%、刈羽村で8人、0.16%、小国地区（長岡市）で151人、2.38%、出雲崎町で50人、0.97%とそれぞれ減少し、全体では773人、0.71%の減少となっている。また、前月比においては、小国地区で10人、0.16%、出雲崎町で1人0.01%の減少となったが柏崎市で10人、0.01%、刈羽村で7人、0.14%増加したため、全体では6人、0.00%増加している。

一方、世帯数は、前年同月比では小国地区で20世帯、0.93%、出雲崎町で7世帯、0.38%と減少したが、柏崎市で187世帯、0.54%、刈羽村で18世帯、1.15%と増加したことから、全体では178世帯、0.44%の増加となった。また、前月比においても、出雲崎町で2世帯、0.11%、刈羽村で1世帯、0.06%減少したが柏崎市で16世帯、0.04%、小国町で4世帯、0.18%増加した結果、全体では17世帯、0.04%と増加している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,160		12.40		4.31	
月間有効求職者	2,463		2.79		-6.02	
月間有効求人倍率	0.47	0.65	0.04*	0.10*	0.05*	0.01*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,160人と前年同月比で128人、12.40%の増加となり、前月比においても48人、4.31%増加している。

月間有効求職者数は、2,463人と前年同月比で67人、2.79%の増加となったが、前月比では158人、6.02%の減少となっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.47倍と前年同月比で0.04ポイント上回り、前月比でも0.05ポイント上回っている。なお、県平均0.65倍と比べると0.18ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が459人と前年同月比で73人、13.72%の減少、月間新規求職者数でも592人と前年同月比で18人、2.95%と減少した結果、月間新規求人倍率は0.78倍となり、前年同月の0.87倍に比べて0.09ポイント下回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成23年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	25	-2	-10	98	11
共 同 住 宅	1	0	0	5	3
事 務 所	0	0	-2	3	1
作 業 所・工 場	2	2	0	6	3
営 業 建 物	4	0	3	9	4
公 共 建 物	0	0	0	0	0
そ の 他	8	-9	-9	34	-9
合 計	40	-9	-18	155	13

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況については、平成23年3月までは市受付分のみの集計でしたが、平成23年4月からは民間確認検査機関の受付件数を含む集計を掲載しております。なお、対前年同月比は平成24年3月分までは市受付分との対比となっております。

当月の申請合計は40件と前年同月比で9件の減少、前月比では18件の減少となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が25件、増築が11件、改築が4件となっており、また一般住宅（併用）25件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が15件（うち新築8件、増築5件、改築2件）、市外施工業者が10件（うち新築8件、増築1件、改築1件）となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,406	0.57	0.06	15,034	-10.59	-19.47
電 力	10,677	-2.47	-0.26	37,188	-7.83	12.56

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で377口、0.57%の増加、前月比でも45口、0.06%と増加している。一方、電力においては、前年同月比で271口、2.47%減少し、前月比でも28口、0.26%の減少となっている。

使用量は、電灯が前年同月比で1,782kwh、10.59%の減少、前月比でも3,637kwh、19.47%と大幅に減少している。一方、電力においては、前年同月比で3,162kwh、7.83%減少したが、前月比では4,152kwh、12.56%の増加となっている。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,083,673	-7.92	-19.00	712,014	-1.51	3.72
営 業 用	177,145	-14.70	-2.49	115,744	-6.15	1.52
工 場 用	690,352	-3.55	27.84	127,489	2.46	20.48
官 公 学 校 用	236,457	-11.98	-9.56	88,906	-1.73	15.71
そ の 他				42	-14.28	-36.36
合 計	2,187,627	-7.65	-5.75	1,044,195	-1.60	6.20

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で181,421m³、7.65%の減少、前月比でも133,478m³、5.75%の減少となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比では、すべての用途で減少しており、前月比では工場用を除くすべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で17,029m³、1.60%の減少となったものの、前月比では60,997m³、6.20%と増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では家庭用、営業用、官公学校用、その他で減少、前月比ではその他を除くすべての用途で増加している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	88,126	-1.45	-0.48	91,534	-2.88	-0.45
西 山	38,677	-3.59	-8.09	35,912	-0.82	-5.45
米 山	20,303	5.99	-6.11	19,091	6.12	-3.14
合 計	147,106	-1.07	-3.38	146,537	-1.29	-2.07

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で1,597台、1.07%の減少となり、前月比でも5,158台、3.38%減少している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で1,920台、1.29%の減少、前月比では3,111台、2.07%の減少となった。

インター別で見ると、前年同月比では米山インターの入口・出口で増加したが、柏崎・西山インターの入口・出口で減少、前月比はすべてのインターの入口・出口で減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	364,592	0.78	-0.07	149,744	0.68	0.76
平 残	366,326	0.24	-0.32	148,097	1.21	1.29

預金は、末残が前年同月比で2,833百万円、0.78%増加しているが、前月比では291百万円、0.07%と減少している。平残においても、前年同月比で883百万円、0.24%増加したが、前月比では1,178百万円、0.32%の減少となっている。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で1,016百万円、0.68%の増加となり、前月比でも1,135百万円、0.76%増加している。また、平残においては、前年同月比で1,782百万円、1.21%増加し前月比においても1,893百万円、1.29%の増加となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	28,492	-6.62	-12.94
交 換 金 額	19,909	2.99	-24.82
不 渡 り 手 形 枚 数	1	-98.38	-83.33
不 渡 り 手 形 金 額	0	-99.61	-99.78

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で2,022枚、6.62%の減少、前月比でも4,238枚、12.94%と大幅に減少している。また、交換金額においては前年同月比で579百万円、2.99%増加しているが、前月比では6,574百万円、24.82%の大幅な減少となっている。なお、不渡手形は1枚、11万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産6件（前年同月3件、前月4件）、負債総額3億円（同37億円、同4億円）となっている。地区別では、下越地区で3件（新発田市2件、胎内市1件）、中越地区で2件（長岡市1件、柏崎市1件）、上越地区1件（上越市1件）発生している。業種別は、販売業3件、建設業1件、製造業1件、運送業1件となっており、倒産原因については、すべて販売不振となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で3件の増加となったものの、負債総額では34億円の減少となっており、前月比でも件数は2件増加したが負債総額は前月に続き減少している。

県内経済は、持ち直しの動きが続いているものの、東日本大震災の影響により、依然として厳しい状況にある。なお、震災及び円高やデフレ等による、企業の先行きへの不安がうかがわれる。

個人消費・物価は、持ち直しの動きが見られるものの、震災の影響による弱い動きがみられ雇用面は、引き続き厳しい状況となっている。また、企業収益・景況感は、改善の動きが弱まっている。